

2018 年度（第 56 回）日本接着学会年次大会講演募集要領（予告）

会 期 2018 年 6 月 14 日(木)・15 日(金)
会 場 東京大学弥生講堂ほか(〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1)
申込締切 2018 年 3 月 2 日(金)必着

2018 年度の年次大会は、東京大学弥生キャンパス(弥生講堂一条ホール、弥生講堂アネックス、農学部 1 号館)で開催いたします。これまでと同様、「特別講演」と「受賞講演」、研究発表として「ポスター発表」と「口頭発表」がございます。皆様、第 56 回年次大会に奮ってご参加くださいますようお願いいたします。発表申込ならびに参加要領の詳細につきましては、都度都度本誌ならびに学会ホームページにてご案内いたします。

主 催：一般社団法人日本接着学会

共催・協賛(依頼中)：

応用物理学会、強化プラスチック協会、近畿化学協会、高分子学会、溶接学会、自動車技術会、繊維学会、精密工学会、電気学会、日本電子材料技術協会、土木学会、日本化学会、日本機械学会、日本建築学会、日本航空宇宙学会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本バイオマテリアル学会、日本複合材料学会、日本木材学会、日本木材加工技術協会、日本レオロジー学会、日本セラミックス協会、色材協会、日本包装技術協会、プラスチック成形加工学会、日本信頼性学会、エレクトロニクス実装学会、合成樹脂工業協会、日本接着剤工業会（順不同）

発表の種類

○ ポスター発表：発表者によるポスタープレビュー（2 分予定）があります。

○ 口頭発表：口頭発表 13 分、討論 7 分（予定、交代時間 1 分を含む）。

会場の都合で発表件数に制限がありますので、採否については運営委員会に御一任下さい。

資 格：発表者は、当会正会員または学生会員に限ります。非会員の場合は、事前に必ず入会手続きを行って下さい。

発表の内容：接着に関連するすべての研究

- | | | |
|--------------|-----------------|---------------------|
| (1) 接着と粘着の基礎 | (2) 表面・界面の評価と制御 | (3) 高性能・高機能性接着剤と粘着剤 |
| (4) 設計と合成 | (5) 破壊と応力解析 | (6) 信頼性と耐久性 |
| (7) ハイブリッド | (8) コーティング | (9) 分析法と試験法 |
| (10) 環境・安全 | (11) その他 | |

申 込 方 法：WEB（学会本部 HP）フォームでお申込み下さい。

下記 URL にアクセスし、必須項目を入力後、送信ボタンを押して下さい。

受付フォーム：<http://www.adhesion.or.jp/nenkai2017/>

講演要旨締切：2018 年 4 月 27 日（金）18:00 まで（厳守願います）。プログラムができましたら発表者に発表番号をメールにて通知致します（3 月末日予定）。その後、講演要旨を学会本部 HP より提出して下さい。

申 込 取 消：プログラム編成に支障をきたしますので、申込締切後の取り消しは出来ません。

連 絡 先：一般社団法人日本接着学会事務局

〒556-0011 大阪市浪速区難波中 3 丁目 9 番地 1 難波ビルディング 407 号室

TEL 06-6634-8866 FAX 06-6634-8867 E-mail info-hnb@adhesion.or.jp

ポスター発表について：

ポスター発表は、発表者と参加者がしっかり議論できるように、十分な時間をとっています。また、発表に先立って講演会場でポスター発表者全員に 2 分程度のポスター発表内容をプレゼンテーションしていただく機会を設けています。ポスター発表要領等の詳細は、プログラム編成後、それぞれ発表者に通知致します。さらに、優秀ポスター賞にエントリー（審査対象のエントリー希望の有無欄を WEB フォームに設定しています）いただいた若手研究員や学生を対象に、優秀ポスター賞を選考し、会期中に表彰致します。希望される方は、発表申し込み時に WEB フォームにチェックをお願い致します。

担 当：第 56 回日本接着学会年次大会運営委員会